



日本健康・栄養システム学会 令和2年度臨床栄養師認定講座(公開)プログラム

※ 申込締切は、各回5日前 ※

令和2年3月17日版

※現在の開催予定は下記の通りですが、予定のところは会場が決まり次第随時、日本健康・栄養システム学会ホームページに掲載致します。

開催日程	科目	講師	概要	時間	開催地
1 5月23日 (土) 10:00~ 16:00	栄養ケア・マネジメントの運営ー計画・評価・品質改善活動(基本と重要な課題について)	杉山みち子(神奈川県立保健福祉大学教授)	栄養ケア・マネジメントの歴史、構造、プロセス、評価の要点とその考え方、2020年度診療報酬改定及び今後の介護報酬改定を踏まえた新たな課題や強化すべき課題とその対応のための講義。栄養ケア・マネジメントの初心者や再就職者、教育・研修を担う方のための必須講義。	2時間	済生会横浜市 東部病院(鶴見駅)予定
	栄養教育(低栄養状態)(低栄養に対応するための栄養ケア・マネジメントの要点、栄養ケアプロセス)	藤谷朝実(神奈川県立保健福祉大学准教授)	病院・施設・在宅患者の低栄養に対応したアセスメント、栄養診断、栄養ケア計画、モニタリングのスキルについて栄養ケアプロセスを踏まえて具体的に講義する。さらに、小児患者における低栄養への対応についても講義する。栄養ケア・マネジメントの初心者、再就職者、教育、研修を担う方のための必須講義。	3時間	
2 5月24日 (日) 9:45~ 16:30	経営の基礎(2020年度診療報酬改定を踏まえて)	小山秀夫(兵庫県立大学大学院名誉教授・特命教授) 刈部康子(介護老人保健施設 リハビリパーク舞岡)	2020年度診療報酬改定及び今後の介護報酬改定を踏まえた病院・介護保険施設の経営の課題やその戦略、そして、今後の栄養専門職や栄養ケア・マネジメントに緊急に求められる課題について講義する。新研修生のみならず継続研修生、現職管理職や予定者のための必須講義。	6時間	済生会横浜市 東部病院(鶴見駅)予定
	特定集中治療室における栄養管理(2020年度診療報酬改定)	深柄和彦(東京大学医学部附属病院教授)	集中治療医学会の日本版重症患者の栄養療法ガイドラインに基づく栄養管理		
3 6月7日 (日) 10:10~ 16:50	給食経営管理(基礎)(栄養ケア・マネジメントのための給食経営管理のあり方)	麻植有希子(SOMPOケア株式会社フードサービス事業部栄養管理課)	給食経営管理者に必要な能力として専門性、マーケティング、コミュニケーション能力、経営への参加、戦略立案から人の心を動かすプレゼンテーションまで。	2時間	平沼記念レストハウス(関内駅)予定
	給食経営管理(応用)(給食経営管理上の問題の早期解決をめざして)	清水幸子(地域連携栄養ケア研究所事務局長)	栄養ケア・マネジメントにおける給食経営管理の意義、実践現場が抱える様々な問題(コンフリクトを含めて)とその解決についての能力を高め自信をつけるための講義及び討論。	2時間	
	症例検討と発表(輸液から経腸経口移行の症例検討、栄養管理の一環として輸液管理の基本)	高崎美幸(鶴巻温泉病院栄養サポート室室長)	静脈栄養から経腸栄養、経口移行の2症例の検討。目標設定、経腸栄養の栄養ケア計画作成、静脈栄養量の把握等。	2時間	
4 7/11 (土) 10:30~ 17:45	症例検討と発表(栄養ケアプロセスによる脳血管障害の症例検討)	星野郁子(財団法人脳血管研究所美原記念病院栄養科)	脳血管障害に伴う摂食嚥下障害について理解し、栄養ケアプロセスを用いた症例検討と発表を行う。	2時間	NTT東日本関東病院(五反田駅)
	症例検討と発表(栄養ケアプロセスによる脂質代謝異常の症例検討)	上島順子(NTT東日本関東病院)	脂質異常症の基本的理解を深め、その後栄養ケアプロセスによる症例検討と発表を行う。	2時間	
	症例検討と発表(病院基礎回復期リハビリテーション病棟への入院から退院まで)	桐谷裕美子(初台リハビリテーション病院)	回復期リハビリテーション病棟の特性、低栄養とサルコペニア、高次機能障害について学んだ後、入院から退院前調整までの症例検討と発表を行う。	2時間	



日本健康・栄養システム学会 令和2年度臨床栄養師認定講座(公開)プログラム

※ 申込締切は、各回5日前 ※

令和2年3月17日版

※現在の開催予定は下記の通りですが、予定のところは会場が決まり次第随時、日本健康・栄養システム学会ホームページに掲載致します。

開催日程	科目	講師	概要	時間	開催地
6 9月13日 (日) 9:10~ 16:55	栄養ケア・マネジメントと情報管理 (栄養ケアに役立つ様々なIT利用)	宇田淳 (滋慶医療科学大学 院大学教授)	情報とは、エビデンスとは、統計のうそとは、伝える情報から伝わる情報 へ、ITを使う、情報機器の未来 (ロボットやICT、デジタルヘルス時代)、 ITリテラシー等、栄養ケア・マネジメントに役立つ最新の情報管理を具体的 な病院、地域医療での事例を通じて学ぶ。	2時間	滋慶医療科学 大学院大学 (新大阪駅)
	栄養教育(生活習慣病) (特に糖尿病の 栄養管理とホスピスでの食のサポート)	大谷幸子 (大阪樟蔭女子大 学教授)	糖尿病食事指導、連携バス、指導の実際、さらに、ホスピス、緩和ケアの取 り組みについての基本を学ぶ。	2時間	
	栄養教育(カウンセリング、コミュニ ケーション) (栄養食事相談、カウ ンセリングの基本)	大木和子 (福山女学園大 学教授)	フレイル、サルコペニア等介護予防の観点からの栄養教育の概論、カウ ンセリング理論、交流分析に関する講義と実習。	3時間	
7 9月19日 (土) 10:30~ 17:20	栄養ケア・マネジメントの運営-計 画・評価・品質改善活動 (入院から在 宅訪問までの地域病院見学とNCM実践 活動、ICU等の栄養ケア)	矢野目英樹 (相澤病院栄養 科科長) 工藤雄洋 (済生 会横浜市東部病院)	急性期病棟のICU等、NST、病棟担当、地域連携強化体制等の栄養ケア・ マネジメントの講義・討論 (病院見学を含む)、シミュレーションセンター でのフィジカルアセスメントの実習あり	2時間	相澤病院及び ヤマサホール (松本駅)
	症例検討と発表 (ICU等の症例)		相澤病院の地域医療と栄養ケア体制、ICU等入室患者の特性を踏まえた栄養 ケアの概論と症例検討	4時間	
8 10月4日 (日) 10:00~ 17:00	集団の栄養評価と計画 (地域における 食塩摂取調査を事例にして (研究法、 論文の書き方の基礎))	西連地利己 (獨協医科大学 准教授)	集団の栄養評価と計画について茨城県が実施した食塩摂取調査の事例をもと に講義。また、臨床栄養師認定論文の作成を目指した論文の書き方のコツの 全てを学ぶ。論文作成や投稿の初心者、臨床栄養師論文試験の必須科目。投 稿経験者も開眼する講義。	4時間	東京農業大学 (経堂駅)
	集団の栄養評価と計画 (実際の原著論 文の読み方、文献検索方法)	多田由紀 (東京農業大学准 教授)	横断研究、追跡研究、介入研究など、実際の原著論文を事例として、論文に 記載すべき事項や考察の展開の仕方など、論文の書き方を学ぶ。	2時間	
9 10月11日 (日) 10:00~ 17:00	栄養教育(保健指導) (行動変容を促す 保健指導のあり方)	五味郁子 (神奈川保健福祉 大学准教授)	特定健診・保健指導におけるプログラム、指導計画、コーチング、行動変容 を上手に促すスキルについて学ぶ。	2時間	相模女子大学 (相模大野駅)
	栄養教育(栄養教育の基礎) (子育ての 支援と食支援のあり方)	堤ちはる (相模女子大学教 授)	妊産婦・授乳婦・乳幼児の栄養教育、食支援の基本を学ぶ。	2時間	
	栄養教育(栄養教育の基礎) (障害を持 つ方への栄養評価と生き方を考えた食 支援のあり方)	藤谷朝実 (神奈川県立保健 福祉大学准教授)	先天性代謝障害などの代謝や身体、知的障害などによって食のことに支援 が必要な方に対する栄養評価の基本を理解するとともに、障害があってもそ の人なりの生き方を考えた食支援について考える。	2時間	
10 10月18日 (日) 12:10~ 17:30	経営の基礎 (大学病院における栄養管 理のあり方)	野本尚子 (千葉大学医学部 附属病院)	病院における栄養管理と経営のあり方を学ぶ。	1時間	東京都内予定
	症例検討と発表 (高齢者 消化器疾患 (症例検討の基本と栄養ケアプロセ ス))		高齢の消化管術後症例の栄養ケアプロセスによる検討と討議、解説。	2時間	
	地域栄養活動 (自治体やボランティア 活動団体との連携、異文化への対応の あり方)	野地有子 (千葉大学大学院 看護学研究科教授)	地域の食事・栄養計画とボランティア活動との連携について、異文化や宗教 的制限のある人たちの栄養ケアへの理解を深める。	2時間	
11 11月21日 (土) 10:00~ 17:00	栄養教育(生活習慣病) (糖尿病食事指 導の実際 最近の知見を踏まえた糖尿 病の症例検討)	蒲池桂子 (女子栄養大学教 授)	糖尿病療養指導から糖尿病性腎症までの食事療法、栄養相談のための知 識、技術に関する講義。	2時間	女子栄養大学 駒込校舎(駒 込駅)
	臨床栄養師特別講義 症例検討と発表 糖尿病指導に必要な基礎知識	田中明 (女子栄養大学教 授)	高齢者の糖尿病の栄養指導に関するエビデンスに関する講義と症例検討。	2時間	
	症例検討と発表 (糖尿病症例の医師と 管理栄養士による検討)	田中明 (女子栄養大学教 授) 蒲池桂子 (女子栄養大 学教授)	女子栄養大学クリニックの教育研究の専門家が、糖尿病症例について管理 栄養士と医師の立場から検討と討議を展開する。	2時間	
12 11月29日 (日) 10:00~ 16:00	症例検討と発表 (終末期 看取りのた めの栄養ケア)	梶井文子 (東京慈恵会医科 大学教授)	高齢者の終末期やエンド・オブ・ライフにおける基本的な理解を深め、栄養 ケア・マネジメントのあり方を倫理、本人・家族のニーズの把握、意志決定 プロセスから学び、症例検討も行う。	2時間	東京家政学院 大学(市ヶ谷) 予定
	経営の基礎 (在宅訪問の基礎と実際)		在宅訪問のための栄養ケアステーションとその連携体制について訪問見学と 講義。	1時間	
	症例検討と発表 (居宅療養管理指導事 例)	佐藤悦子 (愛全診療所)	居宅療養管理指導における困難事例の症例検討と発表を行う。	2時間	

■お問合せ先：一般社団法人日本健康・栄養システム学会 臨床栄養師研修担当 事務 加納亜紀子
TEL / FAX : 046-828-2663 E-mail : ncm.kanou@gmail.com (※なるべくメールにてお願い致します)
■お申込み方法は別紙をご覧ください。

臨床栄養師研修、栄養サポートチーム研修

日本健康・栄養システム学会

令和2年度臨床栄養師認定講座、栄養サポートチーム研修講義日程表

※栄養サポートチーム研修 医師：色つきの部分のみ、10時間です。

※栄養サポートチーム研修 医師以外の職種の方：最終日は6時限まで、30時間です。

時限	時間	科目名 (担当者名)			
		令和2年 7/25 (土)	7/26 (日)	7/27 (月)	7/28 (火)
会場		倉敷中央病院 (岡山県倉敷市)			
	9:20-9:30	オリエンテーション			
1	9:30-10:30 *	臨/NST (医師含む) 経腸・静脈栄養法 (経腸栄養) 【基礎】 (加藤昌彦・4時間)	臨/NST (医師含む) 経腸・静脈栄養法 (静脈栄養) 【応用】 (山東勤弥・3時間)	臨/NST 栄養アセスメント・ 栄養ケア計画 (田中和美・2時間) 福祉基礎	臨/NST 栄養アセスメント・ 栄養ケア計画 (矢野目英樹・2時間) P E S 基礎
2	10:30-11:30 *			臨/NST (医師含む) 栄養アセスメント・ 栄養ケア計画 (三原法子・2時間) 水電解質と輸液	臨/NST 経腸栄養退院指導の 多職種連携 (大石朋子・2時間)
3	11:30-12:30 *				
4	13:20-14:20 *			臨/NST (医師含む) 栄養アセスメント・ 栄養ケア計画 (山東勤弥・1時間)	
5	14:20-15:20 *	臨/NST (医師含む) 倫理とチーム活動 (田中明・2時間)	臨/NST 特定保健用食品、 保健機能食品、 病者用食品の検討 (合田敏尚・2時間)	臨/NST 在宅栄養ケア・ マネジメント (古賀奈保子・3時間) 高齢者在宅	臨/NST 退院 (所) 計画・指導 (高崎美幸・3時間)
6	15:20-16:20 *				
7	16:20-17:20 *	臨/NST 科学的根拠に基づいた 栄養ケア・マネジメント 活動 (榎裕美・2時間)	臨/NST 特定保健用食品、 保健機能食品、 病者用食品の検討 (合田敏尚・2時間)		
8	17:20-18:20 *				

※「経腸栄養退院指導の多職種連携」について※

・7/28 (火) の「経腸栄養退院指導の多職種連携」2時間は、「経腸・静脈栄養」1時間と、「退院 (所) 計画・指導」1時間にあたります。

* 講義時間について *

・各講義時間の最後の10分間は、「まとめ」の時間とします。